

「 学びに向かう力 」

校長 中村 浩一

毎年4月に第3学年を対象として全国学力・学習状況調査が実施されています。今年度の結果(平均正答率)は、国語A問題68(県75)、国語B問題52(県70)、数学A問題42(県61)、数学B問題31(県46)という状況でした。毎年、県平均を下回っていますが、漢字の書き問題や自分の考えをまとめる問題、数学の記述式の問題等で無回答の生徒が多く、じっくり考えずにすぐに諦めてしまう傾向があるように感じています。また、授業の様子を参観していると、学びに向かう姿勢が受身的でさせられる学習になっていたり、話し合う活動ができなかったり、自ら学ぼうとする意識が低い生徒が多くいます。

同じ全国学力・学習状況調査で特に気になったのが次のアンケート項目です。

【平日、「①テレビ・ビデオ・DVD視聴」、「②テレビゲーム」、「③携帯電話、スマートフォン」を1日当たり2、3時間以上している生徒の割合】

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
①	本校	40.8	29.7	42.9
	県	24.2	19.9	20.3
②	本校	18.4	20.3	39.6
	県	12.8	12.0	13.4
③	本校	10.5	15.6	30.1
	県	11.0	9.9	11.2



※ 県平均と比較して①～③を長時間している生徒の割合が非常に多い。

※ 特に「②テレビゲーム」、「③携帯電話、スマートフォン」を長時間使用している生徒の割合が大幅に増加している。

この結果から、スマホなどの様々な携帯情報端末によって生活リズムが乱れ**「睡眠時間を削り睡眠が不足している生徒、家庭で学習していない生徒」**が増加しているのではないかと非常に心配しています。

学力の状況は生徒一人一人で違いますが、学びの基盤として、まず生活リズムを整えることは非常に重要であるということは保護者の皆様も十分理解されており、小学校の頃から繰り返し指導してこられたかと思います。

○ 睡眠を中心とした生活習慣と子供の自立等との関係性に関する調査結果から(H26文部科学省)

- ・ 朝食を毎日食べる子供は、ルールを守って行動すると解答する割合が高い。
- ・ 携帯電話・スマートフォンとの接触時間(ゲーム除く)が長い子供ほど、就寝時間が遅い。
- ・ 寝る直前まで各種の情報機器(テレビ、ゲーム、携帯・スマホ、パソコン等)に接触することがよくある子供ほど、朝、ふとんから出るのがつらいと感じることがあると回答する割合が高い。
- ・ 就寝時刻が遅い子供ほど、自分のことが好きと回答する割合が低く、なんでもないのでイライラすることがあると回答する割合が高い。

○ 睡眠の働き

睡眠は脳の疲労回復には欠かせません。また、睡眠中に「記憶の整理・定着」が行われています。更に、成長期である子供の成長ホルモンは夜間の睡眠中に分泌され、免疫力も睡眠中に高められています。

そのため、睡眠不足や生活リズムの乱れは、**学習能力の低下や集中力・忍耐力の低下、やる気やイライラなど感情をコントロールする力の低下**など、子供の成長に様々な影響を及ぼすことになります。

【必要と考えられている睡眠時間】(2015米国国立睡眠財団)

6歳～13歳 理想的な睡眠時間 9～11時間 (最低でも8時間確保)
14歳～17歳 理想的な睡眠時間 8～10時間 (最低でも7時間確保)

これまでも意識して取り組んでいらっしゃるかと思いますが、再度、以下のことについて、よろしくお願いします。

- 1 **家庭で一丸となって生活リズムを整えてください!**特に「夜更かし・睡眠不足」「テレビ、ゲーム、スマホなどのメディア漬け」は、子供の将来を脅かしかねない状況です。ゲーム機やスマホ、タブレット等は保護者の責任で買い与えた物だと思います。子供とよく話し合い、ルールをしっかりと決めて、**睡眠時間の確保**をお願いします。

例) 午後9時には電源OFF! 午後10時には就寝!

- 2 **生活リズムの一つとして、家庭で学習する習慣をつけさせてください!**一定時間、教科書やノート、ワーク等を開き、小学生の頃と同じように、あるいはそれ以上に、中学校でも継続して頑張らせてください。**声掛けと見届け**をよろしくお願いします。

例) 午後8時から午後10時は宅習Time

単に高校に合格するためだけの学習ではなく、社会人としての将来につながる「学びに向かう力」を学校と家庭が一緒になって培うことができればと思います。よろしくお願いします。

3年バイキング給食

9月25日、3年生の恒例行事にもなっているバイキング給食がありました。自分の好みでおかずを選べるだけあって、残食もほとんどなくいつも以上によく食べていました。

校旗・生徒会旗の新調

これまで使用していた校旗が古くなり、今年創立50周年記念事業の一環で校旗(左)を製作していただきました。先日の体育大会で披露されました。

生徒会旗(右)はこれまでなく、生徒会役員を中心にデザインをして新調しました。これから、菱刈中のシンボルになっていくことでしょう

